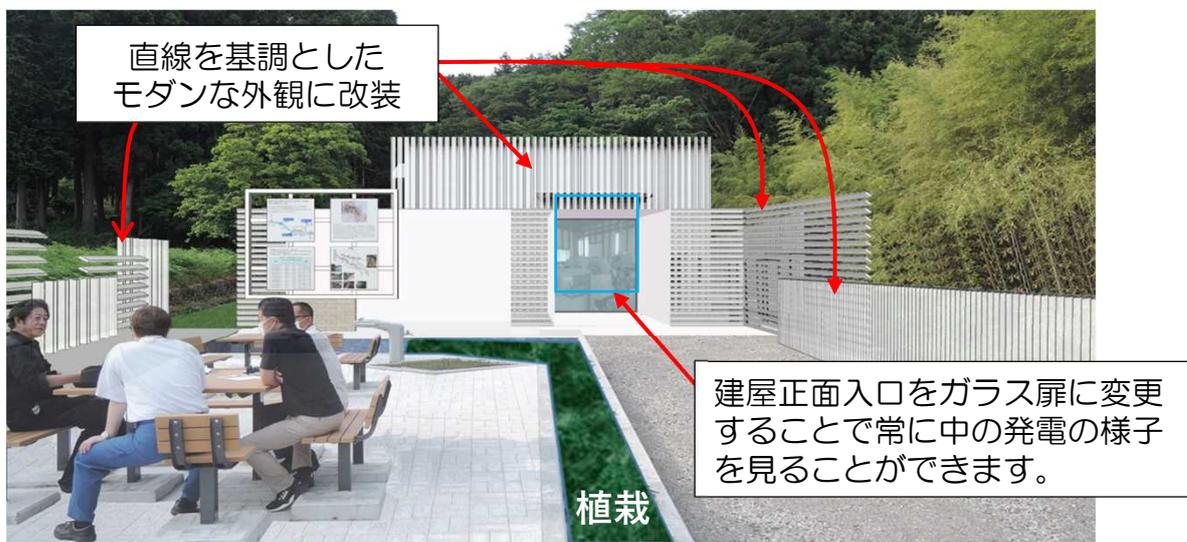


## <デザインリニューアル>

- 東京発電では企業理念として「新しい価値を創造し、豊かで持続可能な社会づくりに貢献します」を掲げております。
- 「家康公用水発電所」につきましては、「地域に開かれ・愛される発電所」となるよう発電施設と周辺環境を調和させる意匠の変更を行いたいと考えております。
- 「日本一の小水力発電のまち」として知られる富士宮市の観光PR拠点のひとつになり得るよう、地域の方々をはじめ国内外から訪れる方々の立ち寄りスポットとして、また非常時の防災拠点として「地域に根差し、必要とされる」発電所を目指してまいります。

## <完成予想図>

注：設計段階のイメージ図で変更することもあります。



【諸元】 発電所出力 158kW（年間計画発生電力量：約11,000MWh）※一般家庭約300世帯相当  
【工期】 2021年10月竣工予定  
【所在地】 静岡県富士宮市北山

## <地域共生としてのアイデア>

### (1) 地域の方の憩いの場として

環境と調和したデザインに囲まれた空間で、ひと時をお過ごしいただけます。

### (2) 地域を訪れる方々の立ち寄りスポットとして

「白糸の滝」近傍にあり、デザイン性のある当発電所を、地域を訪れる方々の立ち寄りスポットとして広く知っていただけるよう弊社ホームページ等へ掲載紹介していきたいと考えております。

### (3) 再生可能エネルギーの学びの場として

発電所建屋入口をガラスドアに変更し、内部の発電の様子をうかがえることができる設計となっております。北山用水から取水した水が水車を回して発電し、再び北山用水へと戻されていく一連の流れを見ることができ、再生可能エネルギーとしての水力発電の仕組みを学べる場として活用いただけます。

### (4) 非常時の防災拠点として

地震や台風等の自然災害が発生した際は広域停電等も想定されます。そのような場合には独自に地域電源として携帯電話等のバッテリーへの充電や一時避難場所としても利用できることも目指します。